

木村みね子と日帰りバスツアー

海上自衛隊・横須賀基地「護衛艦見学」&横浜中華街「聘珍樓本店」で昼食と散策

木村みね子後援会は5月24日、木村みね子と日帰りバスツアーを催行しました。「南シナ海における情勢が、日本の安全保障に与える影響も深化、拡大している」と中谷防衛大臣が語った様に、我が国を取り巻く安全保障の環境が厳しさを増しつつあります。中国からの脅威や多様な事態への対応に欠かすことのできない海上防衛についての理解を深める為、海上自衛隊の中核的な基地である横須賀基地(海上自衛隊横須賀地方総監部)を訪問しました。

横須賀基地では、当基地港務隊所属の海自最大の曳船YT95に乗船して、横須賀軍港内の米海軍基地と海自・横須賀基地を洋上から見学、海自・横須賀総監部の自衛官より詳細な説明がありました。米海軍では第7艦隊の旗艦「ブルーリッジ」、アーレーパーク型イージス艦、揚陸艦などが確認でき、また、海自・横須賀基地では護衛艦「てるづき」、掃海母艦「うらが」、海洋観測船「にちなん」、試験艦「あすか」をはじめ多くの艦船を間近から確認・見学、下船後は資料館を見学させて戴きました。

横須賀基地見学の後は、横浜中華街の老舗「聘珍樓本店」で昼食と中華街を散策。帰路の車中では50名の参加者全員がゲームで大いに盛り上がり、楽しく1日を過ごしました。



東郷平八郎・連合艦隊司令長官銅像前で(三笠公園)



横須賀地方総監部・逸見岸壁に停泊中の潜水艦、艦名は不明



試験艦「あすか」脇の巨大なオイルフェンス



海自・最大の曳船YT95に乗船



離岸時にYT95の船上からみた試験艦「あすか」



護衛艦「てるづき」



試験艦「あすか」の右舷すれすれに通過



海の忍者とも言われる潜水艦の艦体には文字や数字などは一切記載されておりません



海洋観測船「にちなん」



掃海母艦「うらが」の船尾



多用途支援艦「えんしゅう」



いよいよ着岸です(YT95の操舵室)



下船の様子



乗船した曳船YT95です。護衛艦の離岸時、接岸時の支援が主な任務です。消防船としての能力も備えています。



熱心に聞き入る後援会の皆様



今年は海上自衛隊発足 60 周年です



海自・護衛艦隊について説明を受けています



護衛艦「てるづき」をバックに記念撮影



見学の最後に、試験艦「あすか」の前で記念撮影



庄田惣之助後援会相談役のご発声で乾杯！（聘珍樓本店）